



令和 6 年 12 月 21 日
大阪・関西万博担当
(本 部 事 務 局)

大阪・関西万博 関西パビリオンの取組状況について
(大阪・関西万博 関西パビリオン企画委員会)

【協議・報告事項】

- 大阪・関西万博 関西パビリオンの取組状況について
- ・ 関西パビリオンに係る経費について
 - ・ 大阪ヘルスケアパビリオン・各政令市の取組状況

[資 料]

- 別紙 1 関西パビリオンに係る経費について (令和 4～7 年度)
- 別紙 2 大阪ヘルスケアパビリオン・各政令市の取組状況

関西パビリオンに係る経費について（令和4～7年度）

別紙 1

大項目	中項目	令和6年度 当初予算時点	令和6年度 3月補正増額分	令和7年度 当初増額分	令和7年度 当初予算時点
1. 工事	本体工事	約6.6億円			約6.6億円
	内装工事	約1.2億円	約0.3億円※	約0.2億円※	約1.7億円
	外構工事	約0.7億円	約0.1億円※		約0.8億円
	予備費	—		約0.3億円	約0.3億円
	小計	約8.5億円	約0.4億円	約0.5億円	約9.4億円
2. 展示	計画策定・設計・ 展示制作・設置工事	約3.8億円			約3.8億円
3. 運営	計画策定・ スタッフ採用・運営	約4.7億円			約4.7億円
4. WEB	プレサイト・ 構築・運用	約1.1億円			約1.1億円
5. 体制強化	派遣職員人件費	約0.5億円			約0.5億円
合計		約18.6億円	約0.4億円	約0.5億円	約19.5億円

※過年度の執行残及び今年度予算執行の経費節減分を充当

大阪ヘルスケアパビリオンのご紹介



Osaka
Healthcare
Pavilion

カラダは
ひとつ。
ミライは
むげん。

出展テーマ

REBORN

“「人」は生まれ変わる” “新たな一歩を踏み出す”



2050年の都市生活を展示ストーリーとして、
ミライのヘルスケア・食文化・エンターテインメントの体験を提供

リボーン体験ルート



カラダ測定ポッド



ミライのライド



ミライのじぶん



ミライのヘルスケア



ミライの都市

・アトリウム内の展示コンテンツ

大阪パビリオンもずやん



リボンチャレンジ



iPS Cells for the Future



提供: 株式会社サイエンス

ミライ人間洗濯機

・ミライの食と文化ゾーン

・循環型生産システム (アクアポニックス)



デモキッチンエリア



フード・物販エリア



いのちの湧水(いずみ)

・ミライのエンターテインメント

・バーチャル大阪パビリオン



XD HALL

MONSTER HUNTER
BRIDGE



©CAPCOM

4



※1月15日 開館予定

京都市における大阪・関西万博の取組

1 万博会場での取組

① EXPO KYOTO MEETING ～和のこころと地球の未来～

大阪・関西万博きょうと
推進委員会の取組

- 日程 令和7年4月23日(水) 終日
- 会場 EXPOホール(シャインハット)
- 内容
 - ・国内外のスピーカーによるトークセッション
テーマ：和のこころと地球の未来
 - ・京都の伝統芸能、ユース世代のパフォーマンスなどのステージパフォーマンス

【登壇者例】

- ・石川 善樹氏(予防医学研究者)
- ・梅川 忠典氏(リージョナルフィッシュ株式会社 代表取締役社長)
- ・桑村 祐子氏(料亭「和久傳」女将)
- ・的場 聖明氏(京都府立医科大学大学院医学研究科循環器内科学教授)
- ・池上 高志氏(東京大学大学院総合文化研究科教授 物理学者、メディアアーティスト)
- ・AMY WEBB氏(ニューヨークの未来学者、AI研究専門)
- ・松林 豊斎氏(宇治朝日焼十六世窯元)



② 「ごみゼロ共創ネットワーク」展示・活動発表 ＜2025年日本国際博覧会ベストプラクティス＞

産学公連携組織「京都超SDGsコンソーシアム」による多種多様なごみ問題の自分ゴト化を世界に広めていく取組。

参加型プログラム「TEAM EXPO 2025」のベストプラクティスに選定！

- 日程 【展示】万博開催期間中
- 会場 【展示】フューチャライフヴィレッジ内のベストプラクティスエリア
- 内容
 - ・京都発のごみ削減のためのプラットフォーム整備
 - ・清掃活動支援アプリ開発 ※活動発表の日程・会場は調整中



③ 「おこしやす 京の小路」の出展

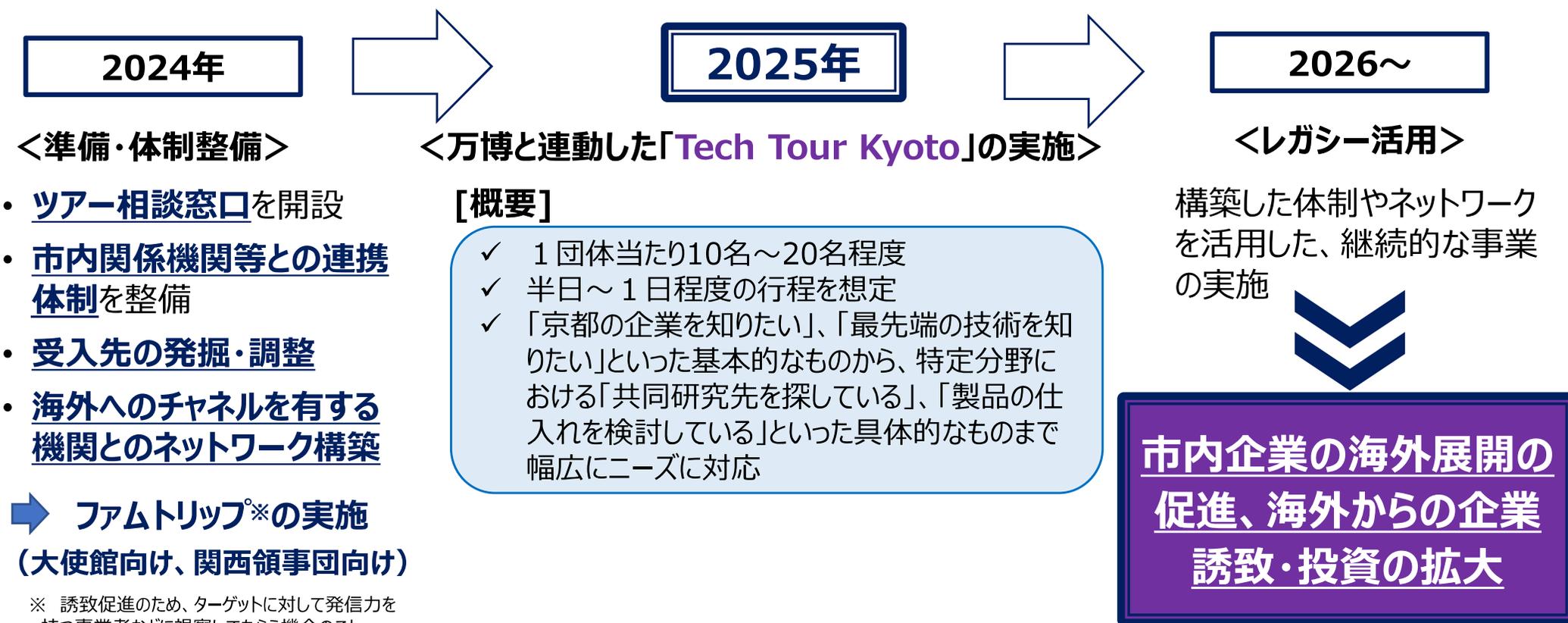


- 日程 万博開催期間中
- 会場 リングサイドマーケットプレイス西1階
- 内容 販売ブースの展開、観光情報の発信
 - ・「京の小路」を巡る楽しさを体感いただくとともに、万博会場から京都への誘客を図る。
 - ・京の食と工芸の名店が12社週替わりで出展
 - ・開幕までに、産学公連携による「人財育成『KYOTO ATTENDANT プロジェクト』」、「新商品開発『京都逸品プロジェクト』」を実施

(一社)京都物産出品協会が出展！

2 万博と連動した「Tech Tour Kyoto」の実施

- 経済の活性化や企業の成長の推進には、グローバルな販路拡大や、海外からの投資や企業の呼び込み拡大が益々重要となる中、**海外から多くのビジネス関係者が来日する万博は大きなビジネスチャンス。**
- そこで、万博を契機に、ジェトロ京都をはじめ、関係機関との連携を図りながら、海外のビジネス関係者や投資家、政府等に向け、**ビジネス面の京都の魅力についてのPR**を進め、戦略的に海外とのビジネス交流を強化し、市内企業の海外展開、市内への企業誘致・投資拡大を図る。
- その一環として、各国のパビリオン関係者や産業ミッション団等を対象に、市内企業視察やスタートアップ・大学研究者との交流、インキュベーション施設の見学などから構成する**テクニカルツアー**を実施する。



※ 誘致促進のため、ターゲットに対して発信力を持つ事業者などに視察してもらう機会のこと。

大阪・関西万博に向けた堺市の取組状況



万博会場での催事の実施

堺市は、大阪府・大阪市を中心に、府内市町村が連携して春・夏・秋の3期に分けて開催する自治体参加催事「大阪ウィーク」の機会を活用した催事を実施します。

また、府内自治体が参加できる「大阪ヘルスケアパビリオンステージ 参加枠」にも出展します。

堺市主催催事	春	内容：三千家による茶の湯など千利休が大成した茶の湯の魅力発信 時期：5月10日～13日 場所：ギャラリーEAST、ポップアップステージ南
	夏・秋	内容：伝統産業等のステージや体験を通じた、来場者と市民等の交流の場の創出 時期：7月28日、9月25日 場所：大阪ヘルスケアパビリオンステージ
43市町村の祭典	春・夏・秋	内容：世界遺産 百舌鳥・古市古墳群のPR、地域の祭り、市内企業の出展、次世代パフォーマンスなど 時期：5月、7月、9月（10日間程度） 場所：EXPOアリーナ、EXPOメッセ



大阪・関西万博に向けた堺市の取組状況



誘客による市内消費の活性化



- ▶ JRグループ6社、府内の自治体等との共同による大阪デスティネーションプレキャンペーンを実施
- ▶ 関西国際空港から京都や奈良、万博会場を含む大阪市内を訪れる途中で堺へ訪問いただくことを目的に動画発信やファミトリップを実施
- ▶ 周遊モデルコース、周遊プラン等を活用し、旅行事業者による市内ツアー造成を支援

万博の発信力を活用した地域産業の活性化



- ▶ 大阪ヘルスケアパビリオンの出展者など万博を契機に新製品開発や実証に取り組む事業者を支援し、イノベーション創出を促進
- ▶ オープンファクトリーの機会創出に向けた受入環境整備支援などにより、万博開催時の企業の受入体制を強化
- ▶ 伝統製品とその魅力を引き立てる商品を「sakai kitchen<堺キッチン>」として認定・支援し、ブランド力を強化

子どもたちの国際感覚の醸成、未来に向けた行動



- ▶ 外国公館やJICA関西と連携した「万博特別授業」の実施、学校・こども園での「万博給食」の実施、国際交流機会の創出等により、子どもたちの国際感覚を醸成
- ▶ 万博会場への招待事業や市内での万博連動企画を実施し、子どもたちの将来の可能性を広げる機会を創出

機運醸成による万博効果の最大化



- ▶ SNS等を活用し、「ミyakumiyaku」と「万博勝手に応援し大使・ハニワ部長」のコラボによる万博PR、堺の魅力発信を実施
- ▶ 堺まつりをはじめとする市内イベントにおいて、万博出展企業等と連携し、一足早く万博を感じ、会場を訪れたいくなるような展示・体験を展開

①万博会場内での催事

- ・震災から復興し、未来に向け変わる神戸の魅力を発信。商工会議所など様々なパートナーと共創し、神戸のいま・みらいを感じてもらい、誘客に繋げていく
- ・時期：2025年8月1日（金）～3日（日） 各日9時～21時
- ・場所：ギャラリーEAST、ポップアップステージ南

催事内容

- ・神戸のいま・みらいを感じる空間映像演出
- ・神戸のモノづくりや食などを五感で感じる
- ・ウォールアートで神戸の未来を想像する
- ・神戸らしいステージパフォーマンス



(催事イメージ)

ギャラリー



※企画提案資料

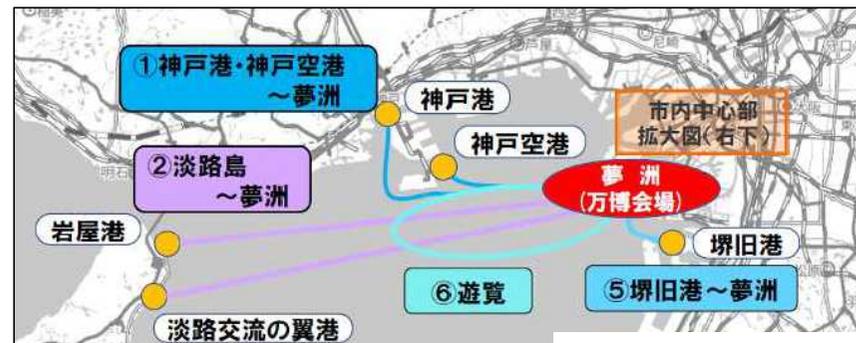
ステージ



注) ①及び②の取り組みについては来年度予算事項であり現時点での検討段階の内容

②神戸～夢洲間の海上輸送

- ・四方を海で囲まれた初の国際博覧会にふさわしい「海上輸送」の実現に向け、来場者輸送協議会に参画
- ・神戸と夢洲を結ぶ海上輸送を検討中（不定期運航）



(出典：博覧会協会 来場者輸送具体方針第4版より)

③市内での機運醸成

- ・万博開催半年前など節目のタイミングにあわせ、万博色のライトアップ演出、ビルラッピングや大学生と連携したカウントダウンボードの制作など、官民で機運醸成
- ・今後、市バスのラッピングや各種施設で懸垂幕の設置などを実施予定

ライトアップ演出



ビルラッピング



「帆船みらいへ」でのPR



カウントダウンボード

